

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 3 月 27 日(2024.3.27)

【公開番号】特開 2022-182608(P2022-182608A)
【公開日】令和 4 年 12 月 8 日(2022.12.8)
【年通号数】公開公報(特許)2022-226
【出願番号】特願 2021-90265(P2021-90265)
【国際特許分類】
A 63 F 7/02(2006.01)
【FI】
A 63 F 7/02 320

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 3 月 18 日(2024.3.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技者が操作可能な操作手段と、
遊技者に対し前記操作手段の操作が促され、操作有効期間中の前記操作手段の操作が演出
に反映される特定操作演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

前記操作手段は、通常態様および当該通常態様とは異なる態様であることを遊技者の感
覚で認識可能な特殊態様の一方から他方に変化することが可能なものであり、

前記特定操作演出における前記操作有効期間前の予告期間にて、前記操作手段が前記通
常態様から前記特殊態様に変化することを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

前記予告期間にて前記操作手段が前記通常態様から前記特殊態様に変化することに合わ
せて効果画像が表示されうることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記特定操作演出は遊技者に有利な結果または遊技者に不利な結果に至るものであり、
前記予告期間にて前記効果画像が表示された場合の方が、表示されなかった場合よりも
、前記特定操作演出が遊技者に有利な結果に至る蓋然性が高いことを特徴とする請求項 2
に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記特定操作演出における前記操作有効期間の開始時には、前記操作手段は前記通常態
様にあることを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の遊技機。

40